

D703

バージョンアップマニュアル

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

The logo features the text "What's New" in a bold, red, sans-serif font. The word "What's" is smaller and positioned to the left of "New". The text is set against a background of two overlapping, semi-transparent blue circles that create a soft, glowing effect behind the letters.

2 Ver.3からVer.4について

2.1 追加機能

番号	項目
1	☞「2.1.1 出力解像度1440×1440dpiでプリントできるようになりました。」
2	☞「2.1.2 Windows7上でメンテナンスアプリケーションを使用できるようになりました。」
3	☞「2.1.3「画質調整」画面でタイプ別に画質調整データを読み込みできるようになりました。」
4	☞「2.1.4 ロール紙の場合、ペーパーの先端（1枚目のプリントの先端）の余白を調整することにより、ペーパー先端のスジムラを軽減できるようになりました。」
5	☞「2.1.5 Ver.3以前からVer.4以降にバージョンアップするとき、サービスマンが設定する機械調整モードの補正値をコピーする機能を追加しました。」

2.1.1 出力解像度1440×1440dpiでプリントできるようになりました。

これまで、出力解像度が「720×720dpi」でプリントしていましたが、高解像度の「1440×1440dpi」でもプリントできるようになりました。

標準の解像度「720×720dpi」でのプリントに比べ、より高品質のプリントに上げることができます。



重要

- オプションの「High Resolution Print Kit」が必要です。
- 標準の解像度「720×720dpi」のときと比べ、処理に時間がかかるため、処理能力が低下します。そのため、プリントサイズや商材ごとに、必要に応じて「1440×1440dpi」に設定してください。

設定手順

1. 「ペーパー仕様登録」画面を表示します。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス” ボタンをクリック “ペーパー設定メニュー”
“ペーパー仕様登録”

2. 1440×1440dpiでプリントしたいペーパー幅を選択し、「印刷品質」を設定します。

(例)ペーパー幅102mmの光沢紙と半光沢紙を720dpiと1440dpiでプリントする場合
例えば以下のように設定します。

ペーパー幅 (mm)	面質	ペーパー種類	印刷品質
102.0	(1)	光沢紙	標準
102.0	(2)	半光沢紙	標準
102.0	(3)	光沢紙	なめらか
102.0	(4)	半光沢紙	なめらか



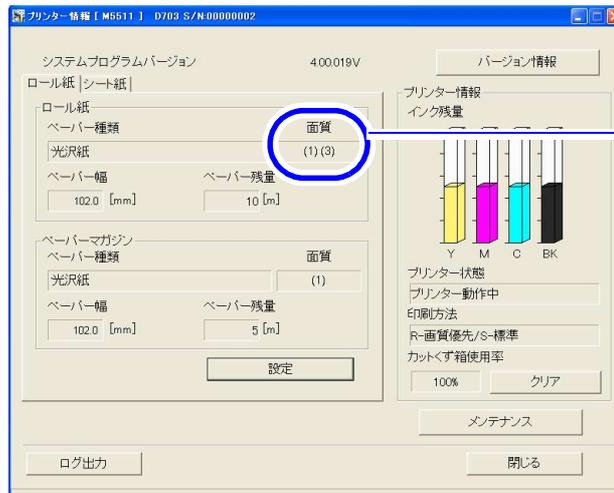
同じペーパー幅、ペーパー種類で720dpiと1440dpiの両方でプリントしたい場合は面質で分けて登録します。
720dpiの場合は印刷品質を「標準」に、1440dpiの場合は印刷品質を「なめらか」に設定します。

M5539-001V4

項目	設定項目
標準	720 × 720dpiでプリントします。
なめらか	1440 × 1440dpiでプリントします。 シート紙の「ペーパー種類」が、「マット紙」の場合は、選択できません。

参考

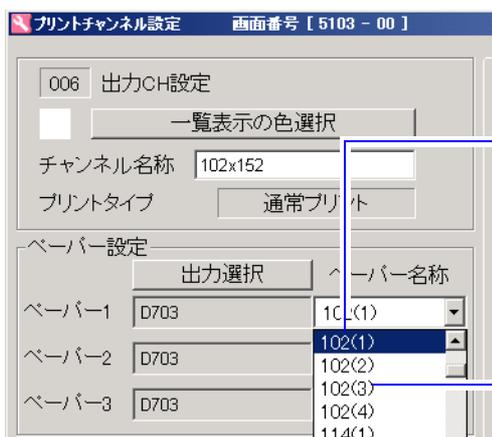
- 「プリンター情報」画面では以下のように表示されます。



「ペーパー仕様登録」で同じペーパー幅、ペーパー種類で登録されているマガジンが2つ存在するため、同時にそのマガジンが装填されていると認識します。

M5511-001V4

EZ Controllerをお使いの場合、「プリントチャンネル設定」画面の「ペーパー名称」で先程の「ペーパー仕様登録」画面で設定したペーパー(サイズ/面質No.)を選択します。(今回の例の場合)



102(1)を選択した場合は720 × 720dpi印字となります。

102(3)を選択した場合は1440 × 1440dpi印字となります。

S5103-01V4

3. 「登録」ボタンをクリックします。

以上で、1440×1440dpiでプリントための設定は終わりです。

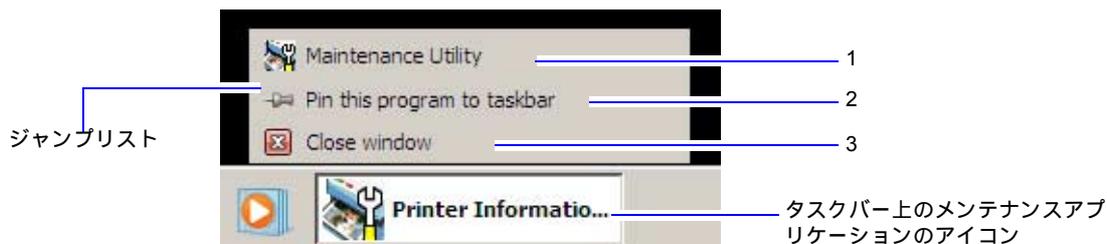
2.1.2 Windows7上でメンテナンスアプリケーションを使用できるようになりました。

使用できるWindows7は以下のとおりです。

- Windows7 Professional Edition 32bit/64bit版（日本語版、英語版）

重要

- 操作パソコンとプリンターパソコンを別々に使用した場合の操作パソコンのみ64bit版に対応しています。プリンターパソコンは64bit版に対応していません。1台のパソコンで操作パソコンとプリンターパソコンを兼用する場合も64bit版には対応していません。
- Administrator権限のみ使用できます。
- ユーザーアカウント制御はOFFで使用して使用してください。
- Windows7を新規インストールした場合に使用できます。WindowsXP/VistaからWindows7にアップグレードした場合は、使用できません。
- パソコンの推奨スペックは、WindowsXP、またはVistaの場合に必要なスペックと同等です。
- タスクバーに表示されるプリンターのメンテナンスアプリケーションのアイコンにマウスカーソルを合わせ、右クリックすると、次のようなジャンプリストというものが表示されます。このジャンプリストの機能について、制限事項があります。



S099843

1. アプリケーションの名称をクリックしても、アプリケーションは起動しません。
2. 「Pin this program to taskbar（タスクバーにこのプログラムを表示する）」をクリックすると、メンテナンスアプリケーションを終了してもアイコンがタスクバーに残った状態になります。その後、再度ジャンプリストを表示し、「1」のアプリケーションの名称をクリックしても、アプリケーションは起動しません。
3. 「Close window（ウィンドウを閉じる）」をクリックすると、「出力機選択」画面と「プリンター情報」画面は閉じることができますが、「メンテナンス」画面は閉じることができません。

2.1.3 「画質調整」画面でタイプ別に画質調整データを読み込みできるようになりました。

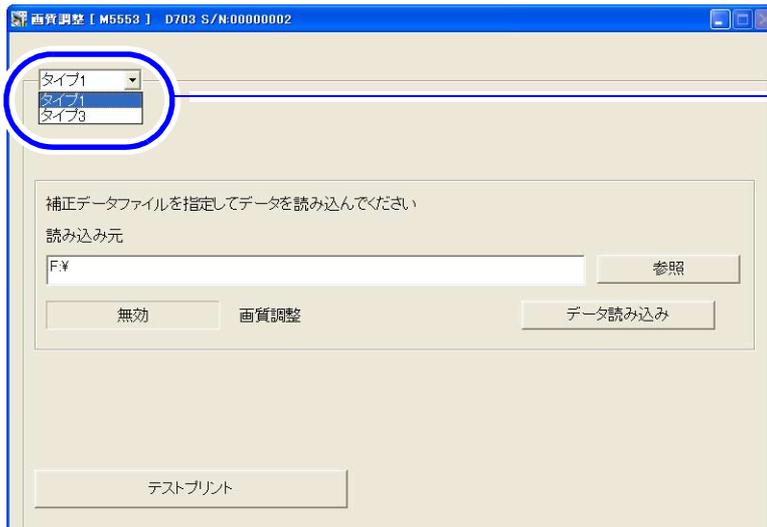
「画質調整」画面で、画質調整データを読み込みます。

重要

- この機能を使用する場合は、必ず、サービスマンの指示に従って操作してください。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “保守・調整” “各種調整” “画質調整”



タイプを選択できます。

M5553-001V4

■ 「タイプ1」「タイプ3」について

タイプは、「印刷設定」画面の「印刷方法（標準、画質優先）」と、「ペーパー仕様登録」画面の「印刷品質（標準、なめらか）」の設定の組み合わせになります。

タイプ	印刷方法	印刷品質
タイプ1	標準	標準
タイプ3	標準 / 画質優先どちらでも同じ	なめらか

参考

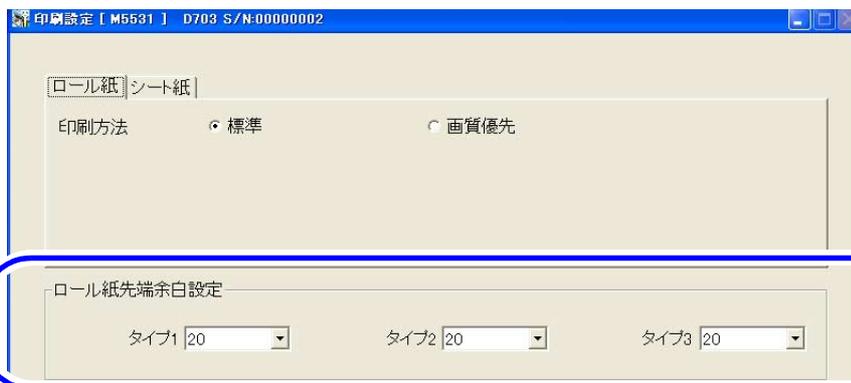
- ・「タイプ3」は、オプションの「High Resolution Print Kit」がインストールされているときで、「High Resolution Print Mode」が有効の場合のみ表示されます。

2.1.4 ロール紙の場合、ペーパーの先端（1枚目のプリントの先端）の余白を調整することにより、ペーパー先端のスジムラを軽減できるようになりました。

ロール紙の場合、ペーパーの先端（1枚目のプリントの先端）にスジムラが発生することがあります。その場合、ペーパーの先端に余白を持たせることによって、スジムラを軽減させることができます。この余白の設定は、「印刷設定」画面の「ロール紙先端余白設定」で行います。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “印刷設定”



M5531-001V4

余白の長さの初期値は、「20mm」です。スジムラを軽減したい場合は「40mm」、または「60mm」に設定します。

余白が長いほどスジムラをより軽減できますが、その分ペーパーロスになります。

「タイプ1」「タイプ2」「タイプ3」について

この余白の設定は、以下のようなタイプ別に設定できます。

タイプは、「印刷設定」画面の「印刷方法（標準、画質優先）」と、「ペーパー仕様登録」画面の「印刷品質（標準、なめらか）」の設定の組み合わせになります。

タイプ	印刷方法	印刷品質
タイプ1	標準	標準
タイプ2	画質優先	標準
タイプ3	標準 / 画質優先どちらでも同じ	なめらか

参考

- ・「印刷品質」は、オプションの「High Resolution Print Kit」がインストールされているときに設定できます。そのため、「High Resolution Print Kit」がインストールされていない場合は、「タイプ3」の設定はありません。

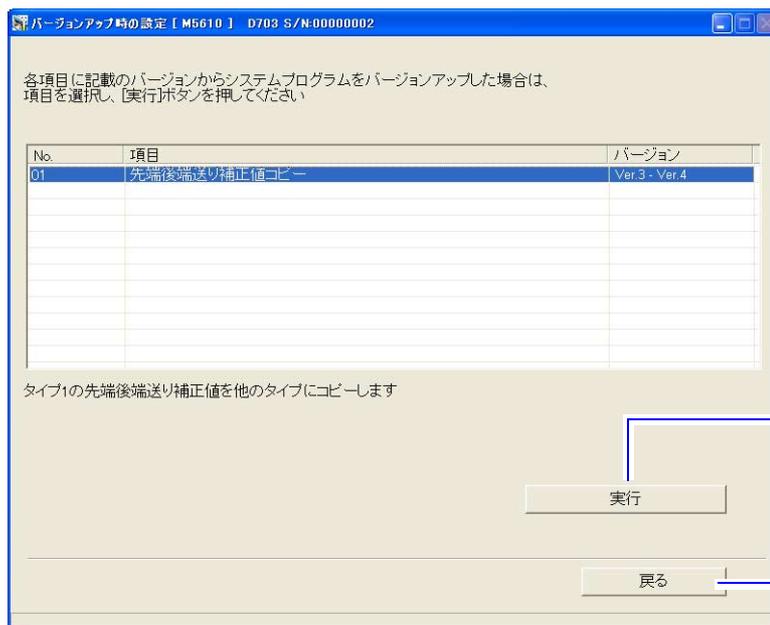
2.1.5 Ver.3以前からVer.4以降にバージョンアップするとき、サービスマンが設定する機械調整モードの補正値をコピーする機能を追加しました。

「先端後端送り補正」というサービスマンが設定する機械調整モードがありますが、このモードの設定方法が、Ver.3以前とVer.4以降で異なります。

そのため、Ver.3以前からVer.4以降にバージョンアップしたときは、このモードの補正値をコピーする必要があります。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “保守・調整” “バージョンアップ時の設定”



「実行」ボタンをクリックする。補正値がコピーされます。

1つ前の画面に戻ります。

M5610-001V4

No	項目	設定内容
01	先端後端送り補正値コピー	タイプ1の先端後端送り補正値をタイプ2、タイプ3にコピーします。

重要

- ・ プリンターが動作中の場合は、コピーできません。
- ・ 補正値のコピー先に、初期値ではなく別の補正値が設定されている場合は、コピーできません。